

平成 17 年（2005 年） 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 17 年 3 月 3 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	高 里 良 樹 (市民の会)	1 教育行政について	(1) 学校 2 学期制について ① 那覇市教育委員会が実施した学校 2 学期制のアンケート結果について、当局はどのような評価をしているか ② 平成 17 年度に向けた取り組み状況と試行を予定している学校の状況について (2) 学校の安全管理について 今回の事件の後、那覇市教育委員会としては、どのような指導をしたか。また、今後、学校の安全管理についてどのように考えているか (3) 那覇地区の小中学校の夜間体育館の使用状況について
		2 環境行政について	那覇市が管理する公園、幼稚園、小学校、中学校等の砂場、また、波之上ビーチの砂の衛生面、安全面について (1) 環境調査を行ったことがあるか (2) 砂場の異物を除去し、殺菌処理をする新たな殺菌システムを行う考えはないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 観光行政について	海フェスタおきなわの開催について (1) 海フェスタの目的について (2) 実行委員会の構成員について (3) 事業の概要について (4) 県外からの予想参加者数について
		4 個人情報保護条例について	那覇市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について、主な改正点は何か伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	仲 村 善 信 (市民の会)	緑化と都市の 美について	神原中学校の門前のトックリキワタ(トボロチ)が有名になって、今ではトックリキワタは天野株というのが常識となっている。ところが、繁多川の天野邸のトックリキワタは巨大に成長しすぎて隣家や道路の邪魔になってきて、伐採の危機に至った時、那覇市が移植の方針を打ち出した (1) 移植にはどの位の費用がかかるのか (2) 枝打ちの時、枝を有効に利用する方策を取ったか (3) 今後のアフターケアについてどのような方針であるか。(神原中のアフターケアを聞いて感心した) (4) 今後天野株普及のためにどのような計画があるか 【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	喜 納 信 也 (清政クラブ)	1 環境行政について	「那覇市地域新エネルギー」について (1) 策定の目的は何か伺う (2) 新エネルギー導入の意義と課題
		2 地球温暖化について	(1) 本市の取り組みについて伺う (2) それと密接に関わる「屋上緑化推進事業」の進捗状況について伺う
		3 病院事業について	(1) 公的医療機関としての那覇市立病院の使命は何か伺う (2) H15 年・H16 年度の経営状況について伺う (3) スタッフの確保（特に医師及び歯科医師職）について伺う (4) 17 年度の採用予定はあるのか伺う (5) 臨床研修制度について伺う
			【答弁を求める者】 病院事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 消防行政について 2 病院行政について 3 教育行政について	(1) 自動体外式除細動器について ① 平成 16 年 7 月から心停止状態にある人に対して一般の人でも自動体外式除細動器（AED）の使用が認められるようになったが、本市において、一般の人に対しての除細動器の講習はどうなっているのか伺う ② 最近、人の集まる場所では公共の施設であるか否かを問わず、自動体外式除細動器を設置する箇所が増えているが、本市においてはどうか (2) 携帯電話 119 番通報受理電送システム整備事業の内容を伺う デイスার্ジェリー（日帰り手術）は患者、医療者側、診療報酬支払い側三者にとってメリットのある方策という見解があるようだが、市立病院においては取り入れているのか伺う (1) 色覚検査について ① 学校における色覚の検査が差別やいじめにつながることから廃止されているが、一方で検査の廃止に伴い、教師や学校側が色覚異常の児童・生徒に対しての意識が薄れることが心配される。本市において色覚に異常のある児童・生徒の実態はどうか伺う ② 日本では男性の 20 人に 1 人の割合で、何らかの色覚異常があるとされているが、それからすると学校のクラスに必ず色覚異常のある児童がいると予想される。したがって教育活動全般にわたって、色の見分けが困難な児童がいるかもしれないという前提に立った配慮が必要だと思うが、現在の取り組みを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 福祉行政について	(2) 今、高校生、大学生等の理科離れが心配され、文科省ではスーパーサイエンスハイスクールや理数大好きモデル地域事業等を行っているが、子供達の理科離れを防ぐには科学への興味を持たせてあげることが重要だと思う。そのために児童生徒の科学作品展示会等の取組みは有意義であると思うが、その他の取組みがあれば伺う (3) 地域住民による犯罪情報の共有が住民相互の注意喚起につながり、防犯に役立つとの観点から、希望する住民の携帯電話等へ地域で発生した事件情報を配信するサービスを実施したり、学校の保護者の内、登録希望者の携帯電話へメールにより児童生徒の安全に係わる緊急情報を配信している自治体がある。本市の学校において、そのような取組みを研究できないか伺う (4) 平成 15 年に特別支援教育ネットワーク会議が教育委員会に設置されたようである。その後教育委員会だけでなく福祉や医療とかの部署等と連携をとりながら子供達の支援に取り組んでいると思うが、どのように取り組んでいるのか伺う 発達障害者支援法が成立し今年 4 月から施行される。国では保健、医療、福祉、教育、就労等の各領域の支援のネットワーク及び発達障害者に対する支援チームを形成し、発達障害者に対する支援事業や、専門的な発達支援、家族等への相談支援等のモデル事業を計画しているようである。これらはいずれも市町村が実施主体なので本市において取組めないか伺う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 児童福祉法の一部改正に伴う那覇市の虐待防止相談事業の取り組みについて 2 道路行政について	(1) 那覇市における児童虐待の実態(相談件数など)と特徴について (2) 児童福祉法の一部改正に伴う那覇市の体制と対応について答弁を求める(児童福祉司の配置・増員を含む) (1) 天久・新都心地域の渋滞解消と交通安全対策について 天久・新都心地域の朝夕及び土日の交通渋滞は、タクシーの運転手が幾ら客がいても出て来るのが大変で行きたくないというほどひどいものがある。緊急の対策と抜本的施策が必要である 当局の見解を求める (2) 銘苅小学校区の通学路の安全対策について 新都心地域に 4 月開校の銘苅小学校の通学路は歩道やガードレールの設置など交通安全対策などが急がれる。対策と見解を求める (3) 天久 1 丁目・2 丁目の交通安全対策について この地域はすばらしい住宅地だが、地域内の交差点などでの出会いがしらの事故などが後を絶たない。対応を求める (4) 新都心～中之橋交差点の渋滞解消について 新都心から泊・前島などに抜ける道路は新都心の渋滞解消に大きく貢献すると見られていたが、泊小や中之橋で右折する車があると延々と交通渋滞が続き危険な状態になる。対応策について見解を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 都市計画行政について	農連市場地区再開発事業の経緯と開発手法と取り組みの進捗状況について、答弁を求める
		4 水産業の振興策について	(1) 浮漁礁設置、漁船科学装備補助金の削減の見直しについて (2) 那覇地区沿岸漁業組合の組合員資格問題について
		5 郵住協の解散と建替事業に関連して	(1) 財団法人・郵便貯金住宅等事業協会の発足の経緯と果たした役割について、また、那覇市のかかわりについて答弁を求める (2) 郵住協はなぜ解散し、民間資本による建替事業を選んだのか。那覇市に対し、事前の相談はあったのか (3) 入居住民はすべて那覇市民。公営住宅の建替事業のように、居住権をはじめ、建替期間中の格差家賃の補助、引越し費用の負担、再入居希望者全員の入居の保証など、その解決のために沖縄県と那覇市が協力してやるべきではないか。答弁を求める
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 「那覇市地域新エネルギービジョン」について 2 教育行政について	施政方針の中で、地球温暖化防止とエネルギーの安定供給のため、「那覇市地域新エネルギービジョン」に基づき、新エネルギーの導入促進と普及啓発に努め、引き続き住宅用太陽光発電助成事業を実施しますとあるが、次の４点について伺う (１) 京都議定書は、1990 年の排出量を基準として、先進国全体で 5 %、E U 8 %、米国 7 %、日本 6 %など国・地域別に削減率を定め、2012 年までに達成するよう義務付けている 平成 13 年 2 月に「沖縄県新エネルギービジョン」が策定され、本市も平成 17 年 2 月に「那覇市地域新エネルギービジョン」を策定したが、C O₂ 削減の目標はいくらになるのか、伺う (２) 公共の施設（小中学校・市営住宅・新ごみ焼却炉・還元施設等）に対しての今までの実績と「那覇市地域新エネルギービジョン」策定後の具体的な取り組みについて伺う (３) 「那覇市住宅用太陽光発電システム補助金」の平成 15 年～平成 16 年の実績と平成 17 年の取り組みについて伺う。また、県内では、住宅用太陽光発電がどの程度普及しているのか、伺う (４) 「廃食用油燃料」の活用と公用車のエコカー導入について、どのように考えているのか、伺う (１) 平成 17 年度に銘苅小学校がエコスクールとして開校される。内容について伺う (２) 平成 17 年度に城東小学校が改築されるが、エコスクールとして計画しているのか、実施計画について伺う (３) 平成 17 年度に城南小学校の基本設計・実施設計がされる。エコスクールとして計画しているのか伺う。また、クリーンエネルギーとして太陽光発電はよく有るが、新たに燃料電池も導入してはどうか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 水道庁舎建設について	平成 17 年水道庁舎の建設計画がある。環境教育ができる研修施設や環境負荷を軽減するエコ水道庁舎として計画しているのか、伺う
		4 地上デジタル放送について	地上デジタル放送は、2003 年（平成 15 年）12 月に東京・大阪・名古屋の 3 大都市圏の放送局で始まり、これまでに水戸・富山・岐阜・神戸の放送局でも始まっている。 県内では、NHK 沖縄放送局が 2006 年（平成 18 年）4 月から放送を予定し、民放も順次放送される。2011 年（平成 23 年）にアナログ放送からデジタル放送に完全移行される。地上デジタル放送を利用した情報の提供や住民票等のサービスを考えるべきと思う 次の 3 点について、伺う (1) デジタル総合のデータ放送は、ニュースや気象情報、災害時には「安否情報」や「避難場所」などの情報を放送する 総務省では、岐阜市と各務原市の計 150 世帯を対象にして地上デジタル放送を使って行政サービスを提供できるシステムの実験を開始している。 本市においても、市民への行政サービス等の情報を提供できるのか、伺う (2) 現在、UHF アンテナの設置されていない市営住宅については、段階的に設置するよう対処していくとのことであったが、平成 16 年 9 月定例会でも質疑したが、その後の計画について伺う (3) 平成 18 年に地上デジタル放送が開始される。その見直しとして「那覇市電波障害防止建築指導要綱」（電波障害防止）の電波専門業者を明確にするために、要綱に第 1・第 2 有線テレビジョン放送技術者証明書を受けた技術者を有する業者と明記するべきと思う。平成 16 年 9 月定例会でも質問したが、再度伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 急傾斜地崩壊危険区域の対策について	首里石嶺町4丁目の石嶺ハイツの急傾斜地崩壊危険区域は、29年経過して、老朽化に伴い地滑り防止の擁壁が、一部崩壊し地盤沈下を起こしている 住民は不安の中で生活しており、早急なる整備が必要と思う。対策については、平成16年12月定例会でも質疑したが、再度伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（２日目） 平成17年3月3日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	当 真 嗣 州 (日本共産党)	環境ごみ行政 について	(1) プラスチックごみなどの焼却処理について ① 当局はプラスチックごみなどを焼却処理しようとしているが、ダイオキシンなどの有害物質の発生が心配される、どう対応するのか また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO₂）を大量生産することにならないか、当局の見解を問う ② 排出ごみを減らすというこれまで推進してきた方針、目的から見て矛盾を拡大することになると思うが、どうか。 また、一生懸命頑張っている市民のごみ分別、減量の足を引っ張るのではないか。当局の見解を問う (2) デポジット制度を推進すべきと思うが、当局のこれまでの取り組み状況と見解と対応を問う (3) 学校給食における牛乳パックをやめて、何回でも使える牛乳ビンに変えるべきではないか。当局の見解を問う (4) 環境ごみ問題について、学校現場ではどのように学習しているか。答弁を求める 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	松 田 義 之 (公 明 党)	1 住宅行政について	「保証人がいない」との理由で、民間賃貸住宅への入居を断られる高齢者や障害者、DV被害者、外国人等困っている市民のために、次のことを伺う (1) 本市では、特に上記のような住宅困窮の市民のために、どのように対応しているのか、問う (2) 「保証人なしでも家探し可能」。市民が安心して入居できる制度を導入する計画はないか
		2 福祉行政について	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための「小規模多機能サービス拠点」が注目を集めている。厚生労働省も、今年の介護保険改革で保険制度の中に位置付け、本格的な取り組みがなされる方向にあるが、次のことを伺う (1) 「小規模多機能サービス拠点」の意義を問う (2) 従来の宅老所、グループホームとの違いを問う (3) 当局の同事業の取り組みについて問う
		3 医療廃棄物処理について	感染性医療廃棄物の処理については、県内においても不法投棄がマスコミで報じられ問題となったが、次のことを伺う (1) 市立病院の感染性医療廃棄物はどのように処理されているか (2) 「自らの出す廃棄物は院内で処理する」との理念に立ち、プラズマ溶融システムを導入する計画はないか、問う
		4 交通安全対策について	真嘉比古島第二土地区画整理地域、特に真嘉比交番周辺の交通安全対策について、再度問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（２日目） 平成 17 年 3 月 3 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 市長の政治姿勢と平成 17 年度予算編成について 2 都市開発について 3 雇用行政について	(1) 平成 17 年度の予算編成に、協働の作業をどのように取り入れたか、また、取り入れなかったかを伺う (2) 平成 17 年 1 月 4 日以降に、住民に予算案を説明した件数を伺う (3) 協働の作業を誰がいかにチェックしていくのかを問う (1) 天久ピアザ自治会が、市長へ交通事故多発交差点への信号機の設置を含めて安全対策について陳情を行ったが、その後本市はどのように対応していくのかを伺う (2) 新都心地区における交通事故の発生件数について伺う (3) 事故を未然に防ぐための安全対策はどのような手順で行われているのか。今後の展望も併せて問う (4) 新都心地区におけるコミュニティーセンターや公民館などの設置計画について伺う (5) 銘苅小学校区における学童クラブの設置について伺う (1) 本市における若年者失業対策と今後のあり方を伺う (2) 那覇市勤労青少年センターの現状とその役割について (3) 那覇市勤労青少年センターの今後について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 社会教育と文化行政の意義について	(1) 平成 17 年度予算で、社会教育費が前年比 41 パーセント削減されているが、削減事業とその理由を問う (2) 同様に文化行政について削減した事業とその理由を問う (3) 社会教育と文化行政の必要性を図る上での評価基準は何か
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長